



「不屈」NO.562 付録
 石川版 NO. 320
 2021年4月15日
 治安維持法犠牲者国家賠償
 要求同盟石川県本部
 〒920-0856
 石川県金沢市昭和町 5-13
 石川県平和と労働会館 2F
 国民救援会石川県本部 気付
 TEL・FAX 076-262-3447

伊藤千代子の不屈の生涯に学ぶ

国賠同盟顧問・藤田廣登さんが金沢で講演

3月28日、治安維持法犠牲者国家賠償要求同盟石川県本部などが呼びかけている、劇映画「伊藤千代子の生涯(仮)」の製作・上映を支援する石川の会準備会の発足集会在、金沢市で開催されました。

伊藤千代子は科学的社会主義の信念を貫き、わずか24歳2か月で生涯を閉じました。千代子に今なぜ光をあてるのか、「時代の証言者・伊藤千代子」の著者藤田廣登さんが映画製作に込める思いを熱く語りました。

戦前の治安維持法は、大正デモクラシーの高まりのなかで、1925年、普通選挙法の成立とあわせて立法されました。治安維持法による犠牲者は、小林多喜二のように警察の拷問で虐殺された者93人、伊藤千代子を含めて獄死に追い込まれた者は400人余、逮捕者は数十万人に上っています。こうして戦争反対と主権在民を主張する人たちが牢獄に閉じ



講演する国賠同盟顧問・藤田廣登氏 (3月28日・県党会館)

込められ、あの忌まわしい15年戦争に突入してまいりました。最近のことでは、3年前の「共謀罪法」の国会審議のなかで、当時の金田勝利法務大臣は、ポツダム宣言によって治安維持法が断罪・廃止され、特高警察が解体されたにも拘らず、「治安維持法は適法に制定され適法に執行された」と答弁しています。

日本では、この100年前の国家的犯罪に決着がついていません。今日の日本の政治をゆがめているおおもとの一つがここにあります。治安維持法は「100年前の古い話」ではなく、これを清算することはまさに今日の課題です。

千代子の生涯を描くこの映画製作を必ず成功させ、いまを生きる私たちは、社会進歩のためにいかに生き、行動すべきかを学んでいきたいものです。

映画の完成・公開は来年3月15日

俳優は、嵐圭史(元前進座)氏や、竹下景子さんが出演することがすでに決まっています。映画のクラクインは今年の10月10日、完成・公開は来年3月15日と発表されています。

参加者による意見交換

この集会には、新婦人や教職員の会などから31名が参加し、藤田氏の講演のあと、活発な意見交換が行われました。

昨年7月にいち早く上映券10万円の募金に応じた末友雅子さんは、「性教協」の活動をされています。戦前の帝国議会で治安維持法改正に反対した山本宣治の活動を知り、治安維持法の犠牲となった伊藤千代子に「こころをよせ、映画化を実現したく思い、募金に応じたことを発言されました。

憲法会議の板坂洋介さんは、2008～9年の「鶴彬」ドキュメンタリー映画製作・上映運動や、2017年秋から取り組んだ日本の青空シリーズ第4弾「戦争は罪悪である」の上映運動の経験から、映画「伊藤千代子」の今回の取り組みも、大きなスケールで取り組むことを提起されました。

●寄せられた感想

○日本共産党の100周年の運動の一環としてもこの映画の製作と上映を成功させ、治安維持法の犠牲者に対してしっかりと国家賠償させる政府を実現するためにがんばりましょう。

○暗黒の政治をくり返してはならない。多喜二や千代子らの生きざまを学ぶことは、再び戦争する国にさせない確かな道。

○短い時間でしたが藤田さんのお話、皆さんの発言はとても勉強になりました。

治安維持法の犠牲者は特別な人たちではなかった。今いろんな差別、ヘイト、圧力があっても多くの人は自分には関係ないと思っている。

学術会議問題も学者さんたちの事、技術は国のためはあたりまえ・などの声もある。

でも気が付いたら自分がかんじがらめになっているのでないか私はとても気になる。

治安維持法が今の自分につながることで、共産党の100年にとらわれることなく多くの人に見ていただきたいと思いません。

●寄せられた募金は5名から62、512円でした。

●本の販売などは

PRのDVD4枚、伊藤千代子の本 12冊、地しぼりの花5冊、治安維持法と現代誌2021年度春季号の予約1冊

5・12国会請願の成功、第39回大会決定2万人会員と「くらに行動する同盟」の建設めざし、「コロナ禍に打ち勝ち衆議院総選挙勝利のための同盟躍進期間(4・1～5・31)」を成功させよう

2021年3月15日 治維法同盟中央3役会議

新型コロナウイルス感染者数は、下げ止まり状況で、変異株流行が懸念されるなど感染再拡大の危険な状態が続いております。みなさんいかがお過ごしですか。今日は3・15弾圧93周年記念日です。

中央本部は11日、オンライン3役会議を開催し、同盟活動を前進させる意思統一をしました。

増本会長はあいさつで、

1、コロナ禍での同盟活動の特徴について

2、政治情勢とその見通しでは、

①安倍、菅政権で、悪政が教を頼りに進行している

②「市民と野党の共同」がひろがりつつある

3、当面する活動・組織方針は

①2万人会員達成に全力を挙げる

- ②国会請願署名は県・支部が自主目標達成へ全力を挙げる
- ③役員・会員の相互連絡・意思疎通の強化
- 4、以上実現めざし「コロナ禍に打ち勝ち総選挙勝利のための同盟躍進期間(4・1～5・31)」を設定、
- ①会員拡大・請願署名の自主目標達成
- ②衆院小選挙区の野党統一候補に檄文を届け、必勝を目指し奮闘する。比例区は各党の後援会をつくり活動する
- ③開う財政の確立(20年度会費と年末募金の100%達成)

田中事務局長は

1、コロナ禍の困難を乗り越えて重要な前進をかちとった経験を報告した。

第1は、国会請願を昨年11月13日、東京、神奈川、千葉、埼玉、兵庫の6都県代表70人で国会議員事務所を訪問した。衆議院76人、参議院41人、合計117人が紹介議員を承諾。2015年以来6年連続増加。

第2は、会員は3月1日現在、16、440人。前大会比プラス43人。前大会比プラスは、北海道50、青森11、群馬15、埼玉7、千葉20、東京50、長野28、福井10、静岡98、兵庫177、岡山17、長崎17、熊本4、沖縄12。14県合計プラス559。マイナス33県で516。

2、中央機構の活動について常任理事会は2020年2月以来中止、2020年6月中央理事会中止、6月予定の第4

0回全国大会は参加者160人。宿泊ホテルはオリピックで全室予約済み。3密避ける会場は400人規模となり、現状では開催できない。

今秋のブロック会議については、担当常任理事と各県本部の代表で協議して決める。

3、8・15終戦記念日全国一斉宣伝行動を成功させる。宣伝ビラ版下は8月初めにメール送信、版下希望県は郵送する。

4、全国女性交流集会は10月24・25日でホテルは確保。講師は清未愛砂室蘭工業大学大学院准教授予約済みだが開催は未定。

5、映画「千代子」の取り組み。上映債券は2000口に接近、製作活動に展望が見えた。千代子の生涯と同盟論の学習会が同盟員に元気を与え、結実している。

と報告した。

各都道府県本部では、緊急役員会を開催し、次の点に

ついて討論・具体化を図って下さい。

「コロナ禍に打ち勝ち勝ち衆議院総選挙勝利のための同盟躍進期間（4・1〜5・31）」を成功させる。

目標は

(一) 会員拡大目標は県本部と、各支部への要請目標、県本部責任者を決める

(二) 国会請願署名5月12日（水）午前11時、衆議院第2議員会館 多目的ホール（受付10時から）

(三) 署名の請願日までの目標を決め、当日代表が派遣できるところは、中央へ報告する。代表が派遣できない場合は、署名簿300人分を1束に紹介議員要請表を添付し4月26日までに中央本部へ届ける。

北陸信越ブロック県本部長・事務局長会議

3月24日午前10時から、新潟県上越市直江津学びの交流館で開催され、尾西会長代行と堀井事務局長代行が出席しました。会議は3月15日に国賠同盟中央3役会議が開かれ、「衆議院総選挙勝利のための同盟躍進期間（4・1〜5・31）」が提起されたことを受け、これを各県本部はどう具体化し実践するかが議題となりました。

又、昨年延期となった石川が開催県となるブロック交流集会は、総選挙終了後の11月に、コロナ感染症の状況を斟酌したうえで、開催することが確認されました。

2020年度署名開始
(6月1日から)。

国会請願署名 の集約状況

2021年3月28日

個人署名
目標 3,000 筆
到達 213 筆

団体署名
目標 250 筆
到達 31 筆